

事務事業名 中小企業特別融資積立金

区分	No	名称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	3	活力ある地場産業の育成
小分類	2	安定した企業活動を支える良好な経営環境の創出
主要な施策	2	経営基盤の強化
事務事業番号	001	事業開始年度 昭和 56 年度 事業終了年度 平成 - 年度 会計種別 一般会計

部 名	観光経済部	グループ名	商工労政グループ
-----	-------	-------	----------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	中小企業者等に低利の融資を行い、中小企業の円滑かつ積極的な事業活動を支援することにより、市内中小企業者の発展と経営安定を図ることを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成23年度の実績を具体的に記入してください)
	融資の原資となる積立金を金融機関に預託し、市内金融機関を通じて、市内中小企業者に低利の融資を行った。 【事業実績】 (資金種別) 一般事業資金、団体事業資金、小口事業資金、事業所開設資金、小規模商工業近代化資金、新分野進出支援資金 (融資実績) 1件
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	依然として厳しい経済情勢のなか、必要な資金の融資を低利で受けられることにより、円滑な資金調達が図られ中小企業等の経営安定化に寄与していることから、継続して実施する。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	登別市中小企業振興条例 登別市中小企業特別融資要綱

事業費（財源内訳）の推移

《Plan・Do》

区分		単位	H22年度 決算	H23年度 決算	H24年度 当初予算	H25年度 見込	H26年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円	28,000	27,000	66,000	66,000	66,000
一般財源	名称	千円					
事業費 合計			28,000	27,000	66,000	66,000	66,000

指標の推移

《Check》

区分		単位	区分	22年度 実績	23年度 実績	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	融資申請件数(当該件数)	件	目標値	10	10	10	10	10
			実績値	4	1			
	融資実行件数(当該件数)	件	目標値	10	10	10	10	10
			実績値	4	1			

現況		《Check》
現状の状態、問題点、課題等《事業前》 ・ 中小企業を取り巻く経済状況は依然として厳しい。	具体的な対策、解決の方向性《事業後》 ・ 中小企業の事業活動を行うための資金調達の支援により、中小企業の発展と経営安定化に資する。	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について		
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/> 市が主体に行うべき事業である <input type="checkbox"/> 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である <input type="checkbox"/> 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である <input type="checkbox"/> 国、道、民間等の事業と重複・類似している	判断理由及びその他所見 融資条件の相違はあるが、北海道や公庫等に類似の融資制度がある。
2. 事務事業の必要性について		
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/> 市民、団体等から具体的な要望がある <input type="checkbox"/> 市民アンケートの結果から必要性が高い <input type="checkbox"/> 社会情勢、地域事情等から必要性が高い <input type="checkbox"/> 市民の大部分が関連することから必要性が高い	判断理由及びその他所見 登別商工会議所からの商工業の育成要望として、中小企業者等への融資制度継続の要望がある。
3. 事務事業の効率性について		
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/> 低予算、少労力で高い効果をあげている <input type="checkbox"/> 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い <input type="checkbox"/> 多額の経費や労力を要するがやむを得ない <input type="checkbox"/> 将来的に効率性を向上できる	判断理由及びその他所見 貸付資金は金融機関への預託だが、事業運営の労力を要している。
4. 事務事業の成果について		
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="checkbox"/> 成果指標の向上が見られる <input type="checkbox"/> 市民、団体等の声から成果を感じられる <input type="checkbox"/> 目に見える形で成果があがっている <input type="checkbox"/> 成果の把握は困難である	判断理由及びその他所見 小口事業資金貸付の制度を見直し、融資条件を改正したことにより、利用が出てきている。

担当グループによる評価 《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	市内中小企業等の経営基盤の強化を図るための事業であり、依然として厳しい経済情勢が続いており、市内中小企業者の資金調達を支援する必要があることから事業を継続する必要がある。
-----------	----------------------	---

行政評価会議による評価 《Check》

維持	備考	
-----------	----	--